

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（26年4月～9月実績、10月～12月見通し）

	10月	11月	12月
※航空会社ヒアリングならびに沖縄県内発着便の提供座席数より推測			
国内空路			
海外空路			
※クルーズ客船の寄港予定より推測			
国内海路			
海外海路			

〈OCVB観光天気予報〉

	対前年 105%以上水準
	対前年 100%以上-105%未満
	対前年 95%以上-100%未満
	対前年 90%以上-95%未満
	対前年 90%未満水準

		4月(実績)	5月(実績)	6月(実績)	7月(実績)	8月(実績)	9月(実績)	上期計	10月(予測)	11月(予測)	12月(予測)	10-12月	
2026年度	空路	国内	639,200	613,200	576,600	691,500	681,900	674,400	3,876,800	712,000	662,000	651,000	2,025,000
		海外	192,600	190,400	176,200	197,100	191,800	187,100	1,135,200	201,000	194,000	209,000	604,000
		合計	831,800	803,600	752,800	888,600	873,700	861,500	5,012,000	913,000	856,000	860,000	2,629,000
	海路	国内	6,100	4,600	3,800	2,400	4,500	1,900	23,300	2,500	6,600	2,300	11,400
		海外	67,300	29,900	48,400	72,900	45,700	34,300	298,500	40,500	60,000	80,100	180,600
		合計	73,400	34,500	52,200	75,300	50,200	36,200	321,800	43,000	66,600	82,400	192,000
	空路海路合計		905,200	838,100	805,000	963,900	923,900	897,700	5,333,800	956,000	922,600	942,400	2,821,000
	国内合計		645,300	617,800	580,400	693,900	686,400	676,300	3,900,100	714,500	668,600	653,300	2,036,400
	海外合計		259,900	220,300	224,600	270,000	237,500	221,400	1,433,700	241,500	254,000	289,100	784,600
	前年度比	空路	国内	103.4%	104.2%	96.8%	98.5%	87.4%	99.0%	97.8%	98.7%	100.2%	100.8%
海外			114.4%	114.2%	103.8%	111.0%	95.0%	108.0%	107.3%	110.6%	123.3%	128.4%	120.4%
合計			105.8%	106.4%	98.3%	101.0%	88.9%	100.8%	99.8%	101.1%	104.6%	106.3%	103.9%
海路		国内	203.3%	36.2%	97.4%	104.3%	145.2%	45.2%	79.8%	64.1%	366.7%	115.0%	148.1%
		海外	72.1%	39.9%	69.7%	110.8%	51.1%	38.2%	61.9%	51.1%	80.6%	154.3%	87.9%
		合計	76.1%	39.4%	71.2%	110.6%	54.3%	38.6%	62.9%	51.7%	87.4%	152.9%	90.1%
空路海路合計		102.6%	99.5%	96.0%	101.7%	86.0%	94.6%	96.4%	96.9%	103.1%	109.3%	102.8%	
国内合計		104%	103%	97%	99%	88%	99%	98%	99%	101%	101%	100%	
海外合計		99%	91%	94%	111%	82%	84%	93%	93%	110%	135%	111%	

■概況

国内入域：

- ・空路は、10月は国内線の増減便や台風30号の影響を受け、前年を下回る見込み。
11月は、冬ダイヤによる増減便があるものの、修学旅行の本格化や「首里城正殿」の一般公開などによる来訪需要が期待され、前年を上回る見込み。12月は、「第40回記念NAHAマラソン」などによる来訪需要が期待され、前年を上回る見込み。
- ・海路は、10月には那覇発着のフライ＆クルーズが複数回実施された。11月にはMSCベリッシマの東京発やDIAMOND PRINCESSの横浜発クルーズなども予定されており、11月は前年を大きく上回る見込み。

海外入域：

- ・空路は、10月は台湾方面を中心に堅調に推移し、前年を上回る見込み。
11月は、台北＝那覇線、シンガポール＝那覇線の増便に加え、12月には高雄＝那覇線の新規就航も予定されていることから、前年を大きく上回る見込みである。
- ・海路は、10月は基隆発や香港発などの寄港があったものの、前年より寄港回数が少なく、前年を下回る見込み。11月も寄港回数が前年を下回る一方、12月は前年にはなかったマニラ発の大型クルーズも予定されており、前年を大きく上回る見込み。

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（26年4月～9月実績、10月～12月見通し）

10月

空路

（国内）71.2万人（25年10月対比 98.7%）と見込む。

（海外）20.1万人（25年10月対比 110.6%）となる見通し。

台北＝下地島路線

スターラックス航空：10月1日～24日 週3便→週4便へ増便（月・水・土・日）

台北＝那覇路線

JTA：10月25日～3月27日 1日1往復→2往復へ増便（デイリー）

台中＝下地島路線

スターラックス航空：10月25日～3月27日 週4便→週2便へ減便（水・土）

シンガポール＝那覇路線

スクート：10月25日～3月27日 週4便→週5便へ増便（月・水・木・土・日）

ドンムアン-台北-那覇路線

タイ・ライオン・エア：10月26日～3月27日 週4便→週2便へ減便（月・金）

海路

（国内）2,500人（25年10月対比 64.1%）となる見通し。

（海外）4.1万人（25年10月対比 51.1%）となる見通し。

寄港本数：22本（25年10月：33本）

国内クルーズ：6本（東京・那覇発）

海外クルーズ：15本（台湾/基隆、香港、中国/上海・深圳、韓国/ソウル）

石垣港・平良港のみ寄港は4本。

11月

空路

（国内）66.2万人（25年11月対比 100.2%）と見込む。

（海外）19.4万人（25年11月対比 123.3%）となる見通し。

海路

（国内）6,600人（25年11月対比 366.7%）となる見通し。

（海外）6.0万人（25年11月対比 80.6%）となる見通し。

寄港本数：20本（25年11月：27本）

国内クルーズ：7本（東京・横浜・大阪発）

海外クルーズ：13本（台湾/基隆、香港）石垣港・平良港のみ寄港は6本。

12月

空路

（国内）65.1万人（25年12月対比 100.8%）と見込む。

（海外）20.9万人（25年12月対比 128.4%）となる見通し。

高雄＝那覇路線

（新）ジェットスター・ジャパン：12月6日～新規就航（週3便予定）

海路

（国内）2,300人（25年11月対比 115.0%）となる見通し。

（海外）8.0万人（25年11月対比 154.3%）となる見通し。

寄港本数：29本（25年12月：16本）

国内クルーズ：10本（東京・横浜・那覇発）

海外クルーズ：19本（台湾/基隆、香港、中国/上海、マニラ）石垣港・平良港のみ寄港は6本。

（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの

海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定

（海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの

海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの

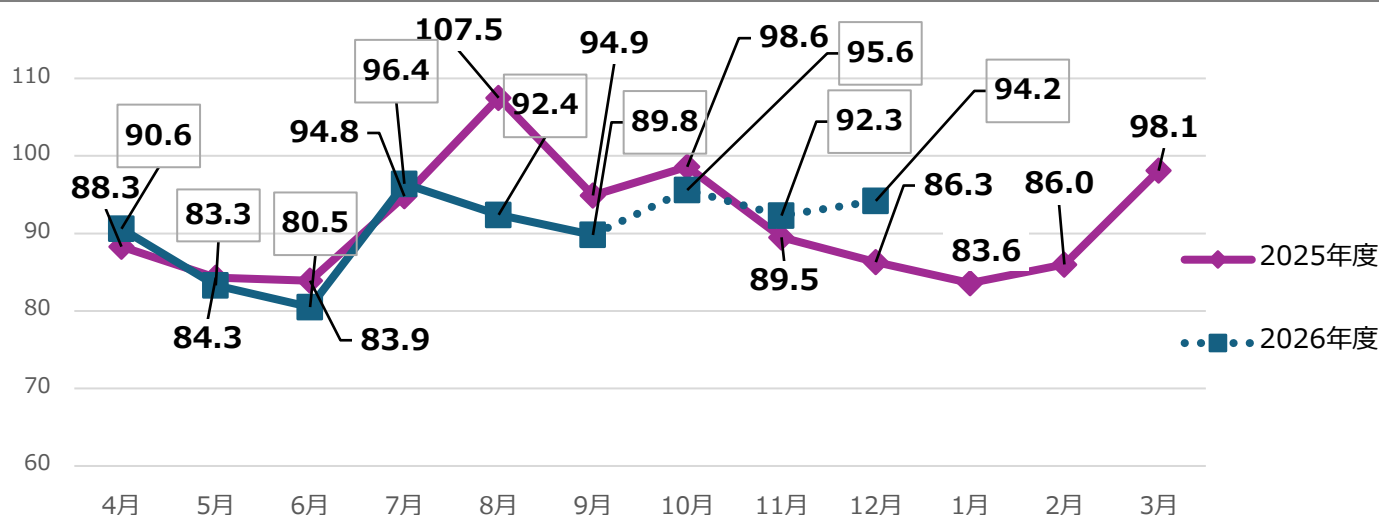
※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

①入域観光客数概況について

2. 入域観光客数概況グラフ

入域観光客(合計)

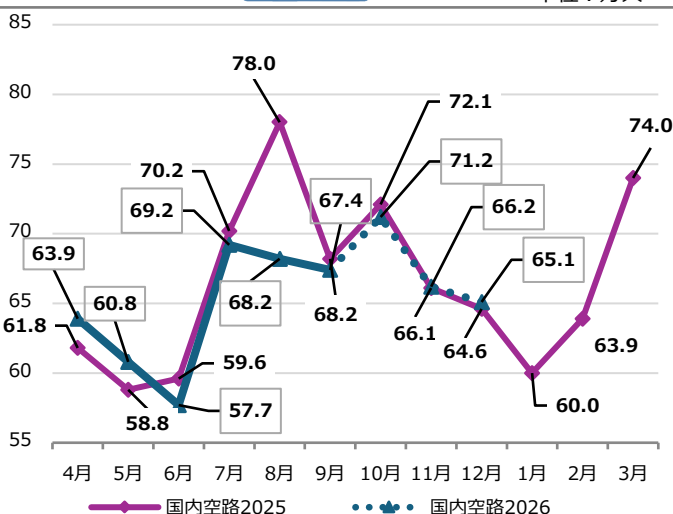
単位: 万人



入域観光客(空路)

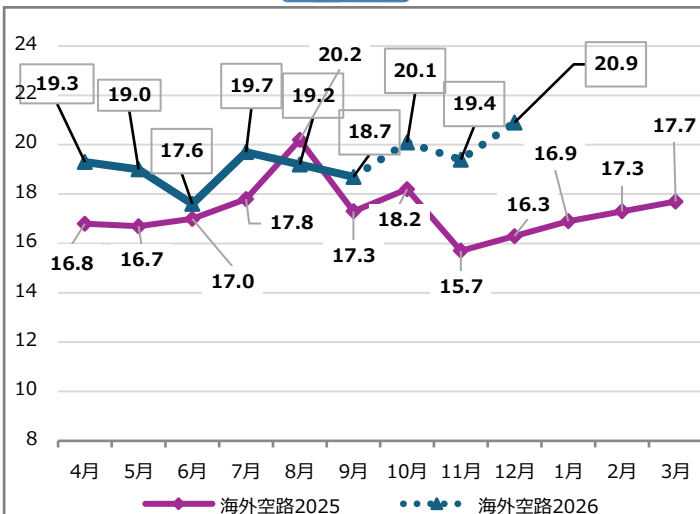
国内

単位: 万人



海外

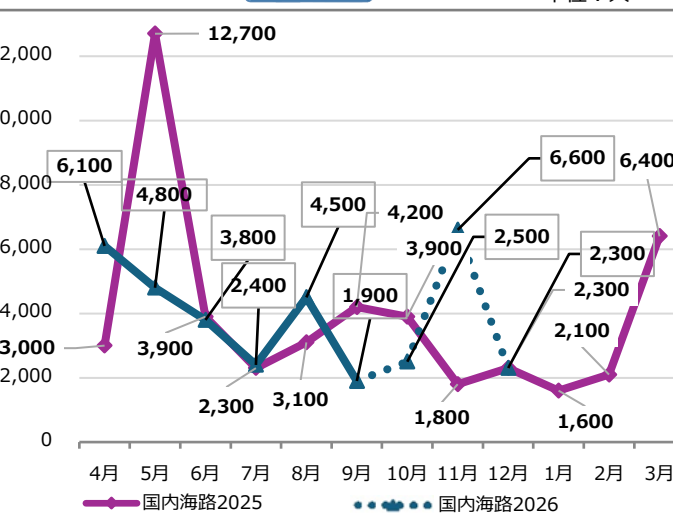
単位: 万人



入域観光客(海路)

国内

単位: 人



海外

単位: 万人

